



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

2024年3月22日

2024年夏・HBC 北海道放送が 北海道三笠市を舞台に オリジナルドラマ制作決定！

HBC 北海道放送(代表取締役社長・勝田直樹)では、「北海盆唄」・北海道遺産「北海盆踊り」発祥の地[※]とされる空知の三笠市を舞台にした連続ドラマ(タイトル未定・5話予定)の制作を本年8月から開始します。

開局60周年記念の前回のドラマ制作から10年振り以上となる今回の作品。

現代社会で生きづらさを抱えた地元出身の若者達が、盆踊りで巻き起こす騒動とほろ苦い恋物語をベースに、新しい地域のあり方を考え、若者が町と共に成長していく地方と人の創生がテーマのハートフルコメディで、オリジナルストーリーとなります。

制作協力は(株)and pictures。地方自治体とタイアップし、地域活性化につながる映画製作に定評がある制作・企画プロダクションです。すでに本作の制作にあたり、三笠市役所をはじめ、三笠在住の「地域おこし協力隊」とドラマ制作の実行委員会を作り、三笠に暮らす多くの人たちと共にドラマ制作に臨む予定です。

HBCでは、1958年からこれまで約200本のドラマを制作してきました。

倉本聰、山田洋次、山田太一、市川森一、橋田寿賀子… いまや日本映画・テレビドラマ界のレジェンドといえる脚本家たちが、HBCの作品を数多く手がけてきました。

特に、日曜午後9時の一話完結ホームドラマ「東芝日曜劇場」における倉本聰氏の一連の作品について、映画監督・是枝裕和氏は「自らの進路を決定づけただけでなく、少年期のDNAにも深く深く刻まれている」と語っています。

本作がHBCのドラマ史に新たな1ページを刻む作品になると期待できます。

HBCドラマ「(タイトル未定)」は2024年夏から撮影を開始、2025年春の放送(地上波北海道ローカルほか)を予定しています。

※明治時代、三笠市幾春別の炭鉱街で唄われた「べっちょ節」が、昭和に入り「北海炭坑節」になり、さらに現在の全国的にも知られる「北海盆唄」へと変化したと言われています。「三笠北海盆踊り」は無形文化として北海道遺産にも登録されています。毎年8月13日・14日・15日に開催。

●HBC 勝田直樹代表取締役社長コメント

“ドラマの HBC”のバトンを次世代に繋ぐことができ、ご協力頂いた関係各位の皆さまに心より御礼申し上げます。三笠市の雄大な自然の下で撮影される本作品が、様々なチャネルを通じて国内外の多くの皆さまにご覧いただき、新たな北海道の魅力に触れていただければ幸いです。

●三笠市・西城賢策市長コメント

このたび、北海道放送(株)様のドラマの舞台に三笠市を選んでいただき大変光栄に思います。またドラマ制作にあたっては三笠市民と共に創る考えを伺い、これは市民にとっても誇りと希望を感じることになり、マチの活性化に繋がるものと感謝しています。このドラマを通して多くの方々に「北海盆おどり」そして「三笠市」の魅力を知っていただける機会となりますことを期待しています。

■北海道放送株式会社 会社概要

会社名：北海道放送株式会社

所在地：北海道札幌市中央区北1条西5丁目

資本金：1億円

代表取締役：勝田 直樹

事業内容：テレビ・ラジオ番組の編成・制作・CM セールス

配信・コンテンツビジネス

イベント企画・運営 ほか

公式サイト：<https://www.hbc.co.jp/>

北海道放送(HBC)は1951年に創立した北海道で最も歴史のある民間放送局です。

ラジオは全国7番目、テレビは全国5番目に開局し、東京・大阪・名古屋に次ぐ基幹局として、ニュース・ドキュメンタリー・スポーツ・ドラマなど様々な分野の番組を制作・放送しています。

■株式会社 and pictures 会社概要

会社名：株式会社 and pictures

所在地：東京都中野区本町 2-30-11

資本金：71 百万円

代表取締役：伊藤 主税

事業内容：映画の企画製作・運営事業、演技・映像制作ワークショップ事業 など

公式サイト：<https://andpictures.jp/>

映画製作をきっかけとした地域活性を図り、ロケ地域の実行委員会と連携した撮影・上映を行う。

愛知県蒲郡市との取組みはドキュメンタリー『裏ゾッキ』(2021)に記録、劇場 35 館で公開され話題に。

『∞ゾッキ シリーズ』では、愛知県の蒲郡市・豊橋市・豊田市と連携した。

映画教育にも力を入れ、2021 年より山田孝之、阿部進之介らと発足したクリエイターの育成発掘を目的とする短編映画製作プロジェクト「MIRRORLIAR FILMS PROJECT」を始動。36 人の監督による短編オムニバス映画『MIRRORLIAR FILMS』を 4 シーズン発表、全国の地域と連携した制作支援や上映会、短編映画制作ワークショップと連動することで、だれでも参加できる参加型プロジェクトを目指す。



【お問い合わせ】HBC視聴者センター

【電話】011-232-5806

【受付時間】平日 午前10:00～午後5:30(土日祝、年末年始は除く)